

## 平成22年度明石市行政評価の実施結果について

平成22年度の行政評価については、昨年度に引き続き、明石市行政評価委員会（学識経験者、公募委員など外部委員5名で構成）による事務事業評価と指定管理業務評価を実施しました。

### 1 事務事業評価

平成22年度の実務事業評価は、市内部の自己点検の取組みである事務事業の総点検の結果、事業の規模が「拡充」又は「維持」で、かつ、手法の改善が「維持」又は「軽微な改善」と判断された事務事業から、10の事業を選定し、実施しました。

評価結果は、以下のとおりです。

No	事務事業名	所管課	評価項目			事業の方向性	
			必要性	有効性	効率性	事業の規模	手法の改善
1	契約事務事業	財務部契約課	S	A	A	維持	軽微な改善
2	魚住市民センター管理運営事業	コミュニティ推進部 魚住市民センター	A	A	A	維持	軽微な改善
3	天文科学館施設維持管理事業	産業振興部天文科学館	A	A	A	維持	軽微な改善
4	ごみ減量化推進事業	環境部資源循環課	A	A	B	維持	軽微な改善
5	一般管理事務事業	保険・健康部国民健康保険課	A	A	B	維持	軽微な改善
6	コミュニティ交通運行事業	土木部交通政策課	S	A	A	維持	軽微な改善
7	大久保駅前東西工区土地区画整理事業	都市整備部大久保駅前 区画整理事務所	A	A	A	維持	軽微な改善
8	消防通信施設維持管理事業	消防本部情報指令課	S	S	A	維持	軽微な改善
9	生活保護運営事業	福祉部生活福祉課	S	A	A	維持	軽微な改善
10	私立保育所事業	福祉部こども室保育課	A	A	A	拡充	軽微な改善

#### 【評価凡例】

S：大いに認められる A：認められる B：あまり認められない C：認められない

## 2 指定管理業務評価

指定管理業務評価については、制度が新たに導入された翌年度に初年度の業務内容を評価することとしており、平成22年度は、「ふれあいプラザあかし西」及び「明石市立知的障害児通園療育施設」を対象として実施しました。

評価結果は、以下のとおりです。

NO	施設名	指定管理者名	所管課	評価項目	
				市の指導・監督状況	市民サービスの向上
1	ふれあいプラザあかし西	ハートフルしんき	福祉部福祉総務課	A	A
2	知的障害児通園療育施設	社会福祉法人三田谷治療教育院	福祉部障害福祉課	S	A

### 【評価凡例】

S：大いに認められる A：認められる B：あまり認められない C：認められない

## 3 評価結果の取り扱い

### (1) 事務事業評価

全事業に共通して、事業の目的に照らして的確な成果指標を明確かつ具体的に設定する必要があるとの指摘があり、今後できる限り客観的な数値や具体的進捗計画を目標として設定し、目標の達成度や目標に向けた努力内容を明確に示すように工夫していきます。

### (2) 指定管理業務評価

ふれあいプラザあかし西については、アンケート結果を分析して更なる改善につなげるべきであるとの指摘を受けました。

また、知的障害児通園療育施設については、職員のケア等にも気を配って、通園児童の保護者に対するより細かな支援が図れるようにしてほしいとの意見をいただきました。

両施設ともに、より一層の市民サービスの向上が図れるよう、所管課から指定管理者に対する指導・監督を徹底していきます。